

向丘地区 連合自治会だより

2025（令和7）年3月1日（土）発行

第10号

発行 向丘地区連合自治会
（川崎市宮前区平1-1-10 向丘出張所内）
発行人 石川 閣
編集人 白倉 栄志朗
事務局 宮前区役所 向丘出張所 地域振興担当
Tel.866-6461 / Fax.857-6453
E-mail:69muko@city.kawasaki.jp

会長あいさつ 向丘地区連合自治会会長 石川 閣

～つながるエブリディ、そして「寄り添うエブリディ」～



向丘地区連合自治会の活動にご協力いただきありがとうございます。
1月に「寄り添う防災」をテーマに向丘地区社会福祉協議会と共催で学習会を開催しました。80名もの参加をいただき、地域を守ろうとする心のつながりを確認しました。

本年も「つながるサンデー」等の交流イベントの開催や子ども食堂、高齢者の居場所づくりへの支援を通じ、地域の豊かなつながりを育てていきます。みんなが笑顔で寄り添う安全で安心な向丘のまちづくりを皆様と共に進めてまいります。

青少年美術展を開催 連合自治会長賞に岡本美琴さんと金子桃奈さん

令和6年11月23日（土）、24日（日）に向丘地区青少年指導員会主催による、第55回向丘地区青少年美術展が向丘小学校アリーナで開催されました。向丘地区内の小中学校などから絵画、書道合わせて計897点の作品の応募がありました。

向丘地区連合自治会長賞は、絵画の部は犬蔵中学校1年の岡本美琴さん、書道の部は向丘小学校4年の金子桃奈さんが受賞しました。



岡本さんの作品



金子さんの作品

向丘「音」と「本」deつながるサンデー2025 向丘出張所に約100名が来場

令和7年1月19日（日）に向丘出張所で『向丘「音」と「本」deつながるサンデー2025』が開催されました。当日は、和楽器コンサートやブックカフェ、おはなし会に加え、川崎浮世絵ギャラリー巡回展も開かれ、約100名の方が来場されました。

コンサートでは、琴や三味線などの和楽器の演奏、ブックカフェでは、コーヒーを飲みながら本を通じた様々な交流イベントに参加者は楽しみました。



向丘地区2団体合同学習会を開催

向丘地区連合自治会は、向丘地区社会福祉協議会と合同で令和7年1月9日（木）に向丘出張所で「寄り添う防災」をテーマに学習会を開催しました。

当日は、自治会長、民生委員・児童委員など約80名が参加。4名の講師から次のとおり講演がありました。

- ◆講師：持田忠男氏（宮前区自主防災組織連絡協議会）
「災害関連死の現状や能登半島地震からの教訓」について
 - ◆講師：堀田彰恵氏（川崎市看護協会）
「災害時の看護支援、看護協会の活動」について
 - ◆講師：神保大士氏（聖マリアンナ医科大学病院）
「災害関連死を防ぐ避難所運営・在宅避難も含めて」について
 - ◆講師：脇本靖子氏（川崎市男女共同参画センター）
「明日からできる身近な取組みアイデア」について
- 参加者からは「在宅避難について具体的な説明があり、日ごろからの備えを見直すきっかけになった」、「日本と海外の避難所の違いに驚いた」という声が寄せられました。



宮前区全町内・自治会連合会 学習会を開催

令和6年12月13日（金）に宮前区全町内・自治会連合会による学習会が宮前区役所で開催されました。講師の川崎市危機管理本部の大村誠部長より、



能登半島地震などの被災地を視察した経験から、震災時の対応や豪雨時の浸水状況予測について講演がありました。

～5月に向丘つながるサンデーを開催～

令和7年5月18日（日）に「向丘つながるサンデー2025」を向丘出張所で開催します。当日は、コンサートをはじめ、朗読会、マルシェ、飲食コーナーなど地域とのつながりや、出会い、交流の場となるようなイベントや催事を行います。

日時：令和7年5月18日（日）
10時～14時

場所：宮前区役所向丘出張所
主催：向丘地区連合自治会



地域での様々な取組を地元の町内会、自治会が支援しています

～すがお手つぎまつり～ 13自治会が支援！28団体が参加！

令和6年11月30日（土）に「第10回すがおてつなぎまつり」が開催されました。

「すがおてつなぎまつり」は平成24年に菅生地区に住む方々と一緒に楽しく子育てが出来るまちづくりを目指してはじまりました。

令和6年度は菅生小学校にご協力いただき、初めて小学校の校庭・体育館を会場として行いました。当日は1000人を超える方が参加し、オープニングの菅生中学校吹奏楽部の演奏を



菅生小学校 体育館

はじめとしたステージや、工作などのワークショップやゲームコーナーなど様々な出店があり、子どもたちのにぎやかな声が響いていました。

近隣13自治会と7団体が協賛し、菅生地域を中心に活動する28団体が出店しました。イベントを通じて地域の方々が繋がり、子育てに優しい地域となっていけるようにとの願いを込めて開催されています。

「にじいろポカポカ」こども食堂がスタート

令和6年12月から犬蔵中学校区子ども食堂「にじいろポカポカ」が南平台第一集会所でスタートしました。

同食堂では、平嶋和佳子代表とスタッフが運営し、地域の方々からの米や野菜、お菓子の寄付や、助成金、募金等で運営されています。子どもたち(保護者)に居場所や食事の提供を行っています。

<場所>南平台第一集会所（南平台17）

<日時>毎月第2金曜日15時30分～（自由に宿題等をする時間）17時30分～（ご飯の提供）

<料金>こども無料、大人200円



運営メンバー



お雑煮と八宝菜

【その他の向丘地区の子ども食堂】

・ホットスペース・和①

場所：蔵敷自治会館（菅生1-2-36）

日時：毎月第2木曜日17時～

料金：こども無料、大人200円

・ホットスペース・和②

場所：稗原団地自治会館（菅生3-43-21）

日時：毎月第4金曜日17時～

料金：こども無料、大人200円

～いぬはた祭～ 犬蔵中学校校区

令和6年12月8日（日）に犬蔵中学校区地域教育会議主催「第2回いぬはた祭」が犬蔵小学校にて開催され、老若男女約400名が参加しました。犬蔵中学校吹奏楽部の演奏によるオープニングで、EMIダンスチームや地域団体による演舞演奏が行われました。ワークショップ「科学実験」「スーパーボール作り」「遊びのコーナー」。体育館では「逃走中」校庭では、野球やサッカーの体験教室。学校中で子ども達の笑顔と歓声が響いていました。

「おはなし会」では、犬蔵自治会の横山隆行会長より犬蔵の縄文時代からの歴史についてお話をいただきました。メロコスと一緒に全員で体操やダンスをしてフィナーレを迎えました。学校と地域が協力してできた祭りです。



～夢の音楽フェスティバル～ 平中学校校区

令和6年12月14日（土）に向丘小学校で平中学校区地域教育会議主催「第5回夢の音楽フェスティバル」が開催され、子どもから大人まで約300名が参加しました。和太鼓チーム「親子DON!!」や「平いこいの家



コーラス」、子ども新体操、平中学校吹奏楽部による演奏が行われ、最後に参加者全員で「ふるさと」を合唱し会場全体が大いに盛り上がりました。

地域の寺子屋 ～犬蔵小学校～

地域の寺子屋は、川崎市教育委員会が平成26年度からスタートした事業です。地域の方々が寺子屋コーディネーターや寺子屋先生として活動し、子ども達へ様々な学習支援を行っています。

犬蔵小学校の「寺子屋いぬくらっ子」は全学年を対象に毎週1回の学習支援と毎月1回の体験活動があります。

学習支援は宿題タイムと寺子屋タイムがあり、寺子屋先生が様々な知識や経験を活かし、各グループの学力に応じたサポートを行います。



また、体験活動はコーディネーターが内容を考え、昔遊びや工作などの体験を行い、知る喜び、学ぶ楽しさに気付くための工夫がされています。

平地区コミュニティ交通「つばめ号」

平地区のコミュニティ交通「つばめ号」の運行実験が行われています。是非ご利用ください。



- ・運行期間：令和7年3月28日（金）まで
- ・運行日：月曜日、水曜日、金曜日
- ・運行時間帯：10時から14時まで
- ・料金：1回300円（回数券、定期券もあります）



詳しくはこちら